

# 松戸市立小金中学校



↑ 小金中学校校章

小金中学校正門前→



## 1 学校の紹介

### (1) 学校教育目標

自学・自律・共生

- ① 教師と生徒の信頼関係の構築を基本とする。（生徒指導の機能を生かす）
- ② 生徒の実態と地域の特性を考え、特色ある教育課程編成をすすめて、「生きる力」（社会を生き抜く力）の育成を推進する。
- ③ 「共生社会」意識の構築。（特別支援教育・インクルーシブ教育）
- ④ 安全・安心・きれいな教育環境を整備する。

### (2) めざす学校像

- ① 明るく活力ある学校
- ② 認め合い、一丸となれる学校
- ③ 保護者・地域から信頼される安全・安心な学校

### (3) めざす生徒像

人間力の育成 ～意欲と関心を持つ生徒～

- ① 向上心に燃え、自ら学び、考える生徒「考える」
- ② 礼儀正しく、友を思いやり、協力する生徒「思いやる」
- ③ 心身を鍛え、努力を欠かさず、行動する生徒「行動する」

### (4) 読書活動に関する目標

学校図書館の整備を進め、活性化を図る。

計画的・継続的な読書活動を推進し、読書意欲の向上を図り、望ましい読書習慣を育成する。

- ア 自ら課題を持ち、主体的に調べ、学ぼうとすることができる。
- イ ささまざまな分野の本を主体的に選び、読書を楽しむことができる。
- ウ 読書に対する興味、関心、意欲を持ち、読書活動を活発に行うことができる。

## (5) 概要

松戸市の新松戸、横須賀地区を学区の中心とした中学校であり、全校生徒は（709）名（2015年現在）。校舎が2009年に新築されており、旧新松戸北中学校（しんまつどきたちゅうがっこう）との統合により、新たな一步を踏み出した。校内にはIT設備などが整っており、非常に好環境である。平成26年度からは言語活用科を実施している。現在では16の部活動が活動しており、度々大会などで好成績を収めている。特に、科学部は平成24年より2年連続でロボカップ世界大会に出場し、各賞を受賞するなど、その活躍は目覚ましい<sup>[1][2]</sup>。毎年、秋芽祭（しゅうがさい - 当校の文化祭）や、体育祭、3年生を送る会、生徒総会など多彩な行事を開催。主に生徒会総務会役員によって運営されている。

## 2 自校の図書館の現状

- ・学校図書館としての図書の充実に努めている。
- ・生徒の主体的、意欲的な学習活動につながる図書館にする。
- ・授業と連携して、活用しやすい学校図書館にする。
- ・図書館の正しい利用方法やマナーを理解させ、徹底を図る。



昼休みと放課後に図書館開館を行っています。

短い時間ですが、読書好きな生徒が毎日たくさん訪れます。

貸出業務も係生徒が行っています。

小金中学校の生徒及び保護者の皆さんへ  
平成27年10月7日  
松戸市立小金中学校PTA  
庶務利用委員会

### 秋期図書室開放のお知らせ

夏休みにおいて有学期も図書室開放を実施して、地域の方にご利用いただきます。  
開放の要領が下記の通りとなります。  
利用希望の方は、開放日・時間等を確認の上お越しください。  
開放日は「いつでも授業参観」の通りです。授業参観の機会に是非お立ち寄りください。

### 記

1. 開放日 平成27年10月30日（金）
2. 開放時間 13:00～17:00
3. 開放場所 1階図書室
4. 利用者 小金中学生と保護者  
・地域の方
5. 受付 保護者一歩許可証を提示してください。  
(小学生以下は保護者同伴でお願いします。)  
地域の方（高校生以上）一歩付で必要事項をご記入ください。
6. その他 図書室内での飲食は一切禁止です。  
・上履きをご持参ください。  
・本校の際、保護者は生徒昇降口の下駄箱をお使いください。  
・地域の方は来賓受付玄関の下駄箱をお使いください。  
・図書の見出しは行いません。



夏休み中と二学期のいつでも授業参観の日には、期間限定での図書館開放を行っています。

これは、PTAの役員さんのご協力をいただいて、地域の方にも図書室を利用してもらっています。自主学習の場としても有効に利用されています。

### 3 司書教諭および図書主任等の教員の取り組み

#### (1) 校内組織と主な役割

本校図書館は、教務部図書館教育として、図書委員会顧問3名により、構成されている。図書館入口を入りやすい雰囲気にするために、廊下の装飾を心がけ、入ってすぐのところに新着図書コーナーを設けている。

#### (2) 子どもや教員に対する支援

##### ①図書館の運営に関すること

- ・各学級から1名図書委員を選出し、本の貸し出しと返却、整理や本の管理にあたっている。
- ・「図書便り」を年間に3回発行し、図書室の利用の仕方や利用状況、図書委員会おすすめの本の紹介などを行っている。

##### ②読書推進活動に関すること

図書室になかなか足を運べない生徒のために、学級文庫を設置し、休み時間や自習の時間に利用してもらっている。自分の当番の時に、定期的に本の入れ替えを行っている。

#### (3) 学習に関すること

##### ①教科等に関すること

(実践1) 2年の国語の授業におけるブックトークでのリスト

2年生がとりあげた本	ブックトークを聞いて、気づいたこと
カゲロウデイズ オレたちの明日に向かって 盲導犬不合格物語 風の又三郎 ぐりとぐらシリーズ チャーリーとチョコレート工場 王様ゲーム こころ 陽だまりの彼女 石を抱くエイリアン にじいろのさかな 世界から猫がきえたら 数の悪魔	少し早口だった 本を上にあげて前を向いて話していた 問いかけがあった 写真を見せていた わかりづらかった 自分で絵を用意していた あらすじを細かく話していた あらすじとオススメの理由がはっきりしていた。 内容がまとまっていてわかりやすかった。 本の内容以外のことも話していた。 伝えたいことがはっきりしていた。 この本からいろいろ学べることが分かった。 その本から受け取った自分の考えを話していた。 黒板を使ってわかりやすく話していた。

2年生がとりあげた本	ブックトークを聞いて、気づいたこと
すずらん通りベルサイユ書房 鏡の国のアリス さよならチワオ 犬とはさみは使いよう いとみち	読みたくなるような紹介だった。 物語の内容だけでなく、挿絵のことも紹介していた お話の絵や台詞を引用して話していた 少し聞き取りづらかった オススメの理由がはっきりしていた

生徒の感想  
 普段私はあまり本を読まないけれど、今回のブックトークをきっかけにもっと本を読  
 んでみようと思った。また、自分では絶対に選びそうにない本でも、他の人の紹介を聞  
 き、読んでみたいと思った本も何冊かあった。

ブックトーク 聞きとりメモ 組 番 氏名

お友だちのスピーチを聞いて5段階で評価しましょう。5とてもよい 4. 3. 2 1残念

1組 No.	氏名	発表 評価	本の 評価	書名	気がついたこと
1	1	4	3	アリスのわがや	アリスの自分ごと
1	2	3	4	はれどきどき	日記に書いていた本が本邦出版
1	3	4	4	心を撃つ	強さや力や才能が何もない
1	4	2	3	おとぎ話のききかた	地球には本屋の音
1	5	3	3	勇者の道徳	イロハの道徳本が面白い
1	6	3	3	永遠の0	戦争に巻き込まれた人々の話
1	7	4	4	風が吹く	嵐が吹く時に読むべき本
1	8				
1	9	3	4	冒険者たち	イロハの道徳本が面白い
1	10	4	4	望月の地図	未来の自分に向けての物語
1	11	3	4	走れメロス	人を助けること
1	12	4	4	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた
1	13	4	5	眼の中のメロス	はれどきどき
1	14	3	4	スライム	スライム
1	15	3	3	はれどきどき	はれどきどき
1	16	3	3	はれどきどき	はれどきどき
1	1	5	4	命の心	命の心
1	2	4	4	The Muzai	The Muzai
1	3	4	4	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた
1	4	5	4	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた
1	5				
1	6	5	4	はれどきどき	はれどきどき
1	7				
1	8	3	4	もしどろ	もしどろ
1	9				
1	10	4	4	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた
1	11	4	4	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた
1	12	5	4	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた
1	13	4	4	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた
1	14	4	5	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた
1	15	4	4	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた
1	16	5	4	走れメロス	走れメロス
1	17	3	4	おとぎ話のききかた	おとぎ話のききかた

感想  
 本屋のブックトークを聞いて、本の紹介が面白かった。自分では絶対に選びそうにない本でも、他の人の紹介を聞き、読んでみたいと思った本も何冊かあった。

ブックトーク 聞き取り  
 メモについて

図書室を活用した学習の一環として実施した「ブックトークをしよう」で生徒がクラスの友達の発表を聞きながらメモしたプリントです。

普段あまり読書の習慣がない生徒もブックトークを機会に本に興味を示し、熱心にブックトークをするために読書していました。友人の発表にも熱心に耳を傾けていました。

## (実践2) 古典教材における課題設定学習

1年の「竹取物語」の学習の中で、自分をもっとも興味や関心を持ったことについて、自分で課題を設定し、図書室で調べ、現代と比較して、考えをまとめさせた。

### 生徒が設定したテーマ

- ・平安時代の人々の平均寿命
- ・火鼠の皮衣・蓬莱の玉の枝とはどんなものか
- ・かぐや姫が天上で犯した罪とはどんなものか
- ・平安時代の結婚のしきたりについて
- ・かぐや姫は月の都でどんな暮らしをしていたのか
- ・平安時代の有名人について
- ・天人たちの空飛ぶ車について
- ・月の都はどんなところか
- ・昔のお金と今のお金
- ・この時代の手紙について
- ・昔の寸や尺などの単位について
- ・平安時代の衣服と食事について

### 生徒たちの反応と感想

- ・普段の授業とは違う新鮮さがあり、自分で調べてみる大切さを感じた。
- ・いろいろなことを詳しく説明してくれたので、よくわかった。
- ・平安時代が身近に感じられた。
- ・竹取物語についていろいろなことが分かった。
- ・平安時代の人も現代の人も考え方が似ていると思った。

### 授業を行った成果

「ブックトーク」と「課題設定学習」の取り組みを通して、図書室に今まで気づかなかった、学習に役立つ本がたくさんあることを知ったようだ。そして、今まであまり図書室に足を運ばなかった生徒が、図書室を利用するようになった。



## ②特別活動に関すること

### ・図書委員会の活動

定期的に行われている取り組み

ア 図書委員による昼の貸し出し活動

イ 図書の貸し出し・返却 1人2冊1週間 長期貸し出し期間 5冊

ウ 開館時間 月～金 昼休み 13:00～13:25 放課後 16:00～16:30

### ・図書委員の意識調査

#### ☆ 図書委員になろうと思った理由

- ・もともと本が好きだから
- ・姉が図書委員の活動をやっていてどのような活動か知りたかったから
- ・みんなにたくさん本を読んでもらいたいから
- ・図書室が広くて、静かで、きれいなので、いろいろな人に利用してもらい本を読んでもほしいと思ったから

#### ☆ 図書委員として活動したこと

- ・本の貸し出しと返却
- ・本の整理整頓
- ・期日を過ぎても返却しない生徒に返却を呼びかけた
- ・図書便りを発行した
- ・図書室の利用の呼びかけ

#### ☆ 当番活動について

- ・しっかりできた 15名
- ・ときどきはできた 6名

理由

- ・本の整理整頓をする前に本を読み始めてしまった。
- ・部活動を優先させてしまった。
- ・当番の日に歯医者があった。

#### ☆ 図書室の利用の仕方について思ったこと

- ・静かにみんな本を読んでいた。
- ・来館者が限られている。(来るのは同じ人)
- ・いろいろな種類の本があるので、ぜひみんなに来てもらいたい。
- ・放課後は来館者が少ない。
- ・うるさい人がときどきいる。
- ・もう少し、いろいろな人に利用してもらいたい。
- ・本を読まないのに来る人がいる。

#### ☆ 学級文庫の活用について

- ・本を借りる人がけっこういた。
- ・活用されていると思う。
- ・私のクラスは利用する人が少ないので、みんなの読みたい本のアンケートを取るとよいと思う。

#### ☆ 図書室をもっと多くの人に利用してもらうために図書委員としてできること

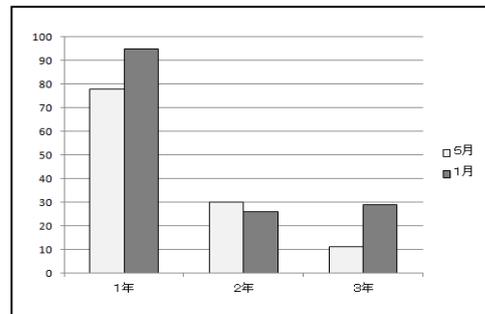
- ・本の良さや面白さを伝えて、興味を持ってもらう。

- ・ 日常の呼びかけ、ランキングなどの企画を行う。
- ・ 本の紹介などをもっと頻繁におこなう。
- ・ 雨の日は特によびかけを行う。

## 4 成果と課題

### ① 成果

- ・ 図書委員としての意識が高まり、図書室利用の呼びかけや当番活動に対する意識が高まった。
- ・ 図書室の利用が5月に比べ1月には、利用者数が伸びている。



(学年ごとの貸出冊数の推移)



### ② 課題

- ・ 国語や社会などは図書館の活用が活発になされているが、教科によっては利用が少ないので、教科で利用できる本の種類を揃えていく必要がある。
- ・ 生徒によって、読む本の種類に傾向があり、読書ジャンルの広がりをもつような取り組みが必要である。
- ・ 学年が上がるにつれて、貸し出し冊数が減少する傾向にあるので、三年間を通して読書に親しむ習慣を養いたい。
- ・ 家庭に向けた図書便りを発行し、地域と連携した活動ができるようにする必要がある。
- ・ 図書館活用事例を各教科に提示し、活用時期と必要な図書を揃えるようにしたい。

学校図書館をより多くの生徒たちに利用してもらうためには、学校図書館担当職員のみならず、全職員の学校図書館に対する意識を高め、授業を活用したりして、図書委員の支援をする必要があると考える。